

第53回先端繊維素材研究委員会(AFMc)公開ミニシンポジウム

—動植物に学ぶ繊維素材—

Fiber technologies inspired by plants and animals

生物は進化の中で様々な体構造を形成し、構造以外にもクモの糸に代表される高分子も体内で合成しています。人間は生物の構造を模倣、生物の産生する高分子を利用、あるいは人工合成して機能繊維を創って来ました。

今回の企画ではクモの糸の研究で高名な大崎先生と、スパイバー社で人工クモ糸のご研究をされた森永先生のご講演を頂く貴重な機会を得ましたので、皆様奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

主催：(一社) 繊維学会・先端繊維素材研究委員会 (AFMc)

日時：平成30年6月22日(金) 13:00~17:20

会場：京都大学宇治キャンパス 碧水舎

Tel：0774-38-3142 / mail：zaibutu2@scl.kyoto-u.ac.jp

〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄

JR 奈良線または京阪宇治線、黄檗駅から徒歩5~10分

プログラム

[特別講演]

13:00~14:00 「クモの糸の特性と応用への動向」

奈良県立医科大学名誉教授 大崎 茂芳

14:00~15:00 「鶴岡高専と Spiber 株式会社の地域連携共同研究」

鶴岡工業高等専門学校 創造工学科 森永 隆志

[一般講演]

15:00~15:40 「魚うろこ3重らせんコラーゲンファイバーの開発」

多木化学株式会社 河上 貴宏

15:40~16:00 休憩

16:00~16:40 「バイオメティックスを応用した帝人フロンティアの商品について」

帝人フロンティア株式会社 田中 昭

16:40~17:20 「面ファスナー ~過去・現在・未来~」

クラレファスニング株式会社 相良 卓

定員：約50名(先着順)

参加費：先端繊維素材研究委員会は無料(法人は2名まで無料、3名以降5000円)、
会員外(大学繊維学会員)6000円、会員外(企業繊維学会員)7000円、
会員外(非繊維学会員)8000円

申込方法：平成30年6月15日(金)までに葉書、FAXまたはEmailにて、
氏名・所属・連絡先を記入の上、下記宛にお申し込みください。

申込先：〒611-0011 京都府宇治市五ヶ庄

京都大学化学研究所 高分子物質科学領域内 AFMc 係

Tel：0774-38-3142

FAX：0774-38-3146 (AFMc 事務局直通)

Email：zaibutu2@scl.kyoto-u.ac.jp

